

門真市第6次総合計画
令和7年度実施計画改定版
(令和8年3月改定)



Kadoma
Osaka
city

目次

1. 門真市第6次総合計画令和7年度実施計画改定版について 2

2. 実施計画改定版の掲載事業について 2

3. 事業体系の見方について 2

4. 基本施策別実施計画 3

分野	基本施策名	施策コード	事業番号	事業名	担当課名	掲載頁
子育て	みんなで支え合う 子育て環境づくり	00101	024	子ども食費支援事業	こども政策課	4
			025	地域子ども・子育て支援事業における事業継続支援事業	保育幼稚園課/こども家庭センター	4
教育	学校施設と教育環境の充実	00203	001	学校適正配置推進事業	教育企画課/教育総務課/保育幼稚園課/危機管理課	6
福祉	高齢者への支援	00402	052	高齢者おでかけ応援事業	高齢福祉課	9
まちづくり	まちなみづくり	00501	014	エリアリノベーション推進事業	地域整備課	11
	快適な道路環境の形成	00505	003	道路維持管理事業	道路公園課	13
地域振興	市民公益活動と 協働・共創の促進	00802	007	門真市公民連携デスク運営事業	企画課	15
産業振興	地域産業の強化と発展	00901	009	工業振興対策事業	産業振興課	17
			023	「職住近接のまち」実現のための企業魅力アップ事業	産業振興課	17
			025	カドマイスター企業展示会合同出展事業	産業振興課	18
			033	プレミアム付デジタル商品券発行事業	産業振興課	18
	就労支援と雇用促進	00902	006	かどま女性活躍推進事業	産業振興課	20
			007	門真市ものづくり企業若者人材確保支援事業	産業振興課	20
地域教育振興	暮らしに息づく 文化芸術の推進	01002	001	文化芸術推進事業	生涯学習課	22
危機管理	危機管理と災害時対策	01101	001	防災対策事業	危機管理課	24
			005	災害時医療・救護体制整備事業	危機管理課/健康増進課	24
行政管理	効率的・効果的な行政運営	01201	057	E B P M推進事業	企画課	27
			061	職員確保・定着推進事業	人事課	27
	シティプロモーションによる 定住促進	01203	002	シティプロモーション推進事業	魅力発信課	29
			013	門真市ふるさと大使推進事業	企画課	29
			014	若者・女性が活躍できる地域の働き方等推進事業	企画課	30
			015	若者つながり創出事業	企画課	30
				28		

1. 門真市第6次総合計画令和7年度実施計画改定版について

門真市第6次総合計画（以下、「総合計画」という。）は基本構想、基本計画、実施計画の三層構造により構成されています。

このうち実施計画は、総合計画の基本計画における諸施策を効果的に実施するための指針となるものであり、計画期間を3年間とし、財政状況を踏まえて1年ごとのローリング方式により毎年度策定するものとしています。

また、3年間のサンセット方式を取り入れるとともに「事業の見える化」をコンセプトとした「使える計画」とするため、従来の事務事業評価を兼ねた様式に改め、事業提案書及び決算附属書類とも連動した実施計画としています。

令和7年度実施計画は令和7年3月に策定しましたが、6月、9月、12月及び3月末時点において、一般会計補正予算による事業の修正等を踏まえ、必要に応じて改定版を策定することとします。

2. 実施計画改定版の掲載事業について

実施計画は、計画期間中に実施する事業のうち、第6次総合計画の基本施策の推進に寄与するすべての事業を対象としていますが、本改定版は、追加及び事業内容を変更した事業を掲載しています。

ただし、経常扱い及び事業費のみ変更した事業は対象外としています。

3. 事業体系の見方について

事業体系は、基本施策推進のために実施している事業を一覧で示しています。

事業番号、事業名及び変更点を記載しています。

変更点の記載内容について、つぎのとおり示しています。

<事業体系>
生涯を通じた健康づくりと病気の予防対策

事業番号	事業名	変更点
001	保健福祉センター運営事業	—
003	健診・各種がん検診等事業	—
004	衛生関係事業	—
005	健康教室・相談事業	—
006	予防接種事業	変更
017	健康管理業務改善事業	—
018	骨髄バンクドナー支援事業	—
019	がん患者のアピアランスケア支援事業	—

- 追加 : 新たに追加する事業
 変更 : 当初掲載していた事業内容に変更がある事業
 — : 追加及び変更がない事業

8. 基本施策別実施計画

<基本施策>

分野名	子育て		基本施策名	みんなで支え合う子育て環境づくり
施策コード	00101	SDGs		
めざすべき方向性	地域全体で子どもを育てるまちをつくれます 子育てと仕事が両立でき、子育てへの不安が軽減され、世代間交流が深まるなど地域全体の見守りの中で、子育てしやすいまちをめざします。			
指標		現状値	目標値	
1	放課後児童クラブの待機児童数	0人 (2023年度)	0人	
2	子どもの未来応援団員から情報提供を受けて支援に動きだした件数	195件 (2023年度)	300件	

<事業体系>

みんなで支え合う子育て環境づくり				
事業番号	事業名			
001	なかよし広場運営事業			—
002	ファミリー・サポート・センター運営事業			—
003	養育支援訪問事業			—
004	地域子育て支援センター運営事業			—
005	放課後児童クラブ運営事業			—
007	就学援助事業			—
014	子どもの未来応援事業			—
016	放課後子ども教室運営事業			—
021	子育て世帯訪問支援事業			—
024	子ども食費支援事業			追加
025	地域子ども・子育て支援事業における事業継続支援事業			追加

<事業別詳細>

事業名	子ども食費支援事業			担当課	こども政策課	事業コード	0	0	1	0	1	—	0	2	4	
						事業開始年度	令和7年度									
事業概要	エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受ける生活者や事業者を支援するため、申請のあった門真市に居住する妊婦及び18歳以下の子どもに1人5,000円のお米クーポンや食品セットを現物で給付することで、家計負担の軽減を通じた生活者支援と、市内の消費喚起による事業者支援を行い、地域経済の活性化を図る。															
事業目的	物価高騰の影響が長期化している中、特に生活に直結する食料品の高騰により家計負担が増大している。とりわけ子育て世帯等においては、家計に占める食費の割合が大きく、その影響を受けている状況を踏まえ、門真市に居住を有する妊婦及び18歳以下の子どもにお米クーポンや食品セットを現物で給付することにより、食費の負担軽減を図るため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和7年度	①事業実施	・大阪府と協定を締結し、子ども・若者食費支援事業等システムを活用して、門真市に居住を有する妊婦及び18歳以下を対象にお米クーポン等を配布する。													
	令和8年度	③廃止・完了	・子ども・若者食費支援事業等システムを活用して、門真市に居住を有する妊婦及び18歳以下を対象にお米クーポン等を配布する。													
	令和9年度															
活動指標	指標名	お米クーポン等配布完了率 (完了数/申請数)				成果指標	指標名	—								
	令和7年度 目標値	100%					令和7年度 目標値	—								
事業費 (令和7年度 補正後予算)	款	民生費				事業に係る 補正後予算額	76,945 千円									
	項	児童福祉費														
	目	児童福祉総務費														
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源													
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他										
	76,945	0	0	0	0	0	0									

事業名	地域子ども・子育て支援事業における事業継続支援事業			担当課	保育幼稚園課/ こども家庭センター	事業コード	0	0	1	0	1	—	0	2	5	
						事業開始年度	令和7年度									
事業概要	物価上昇といった厳しい環境の中でも、安定的な事業運営を継続して提供できるように物品の購入等に係る経費に対する補助を行う。															
事業目的	安定的な地域子ども・子育て支援事業の継続が困難な状況にあることから、物価上昇といった厳しい環境の中でも安定的な事業運営を継続して提供できるよう支援するため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和7年度	①事業実施	・適切な補助金交付事務を行う。													
	令和8年度															
	令和9年度															
活動指標	指標名	補助金交付施設数				成果指標	指標名	補助金交付施設数								
	令和7年度 目標値	51施設					令和7年度 目標値	51施設								
事業費 (令和7年度 補正後予算)	款	民生費				事業に係る 補正後予算額	2,925 千円									
	項	児童福祉費														
	目	児童福祉総務費														
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源													
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他										
	943	991	991	0	0	0	0									

<基本施策>

分野名	教育		基本施策名	学校施設と教育環境の充実
施策コード	00203	SDGs		
めざすべき方向性	子どもたちが主体的に学び、安全で健康的な学校生活をおくることができるまちをつくります 「多様な人間関係の構築」や「主体的・対話的で深い学び」を進めるための教育環境を充実し、地域と共に創る新たな学校づくりをめざします。			
	指標		現状値	目標値
1	トイレの洋式化率		62.7% (2023年度)	70.0%
2	「授業でパソコンを使って自分のペースで学ぶことができる」と思う児童・生徒の割合		新設	100.0%

<事業体系>

学校施設と教育環境の充実			
事業番号	事業名		
001	学校適正配置推進事業		変更
002	小学校施設整備事業		—
003	中学校施設整備事業		—
004	教育のICT環境整備事業		—
005	学校施設営繕事業		—
007	給食運営事業		—
012	水泳授業民間活力導入検討事業		—
013	GIGAスクール構想推進事業		—

<事業別詳細>

事業名	学校適正配置推進事業			担当課	教育企画課／教育総務課／保育幼稚園課／危機管理課	事業コード	0	0	2	0	3	-	0	0	1
事業開始年度	平成12年度														
事業概要	第四中学校区においては、本市初めての校種となる「義務教育学校」を設置する。 第五中学校区については、北巢本小学校と四宮小学校を統合し、「門真のめざすこれからの学校づくり」に対応した小学校を配置する。														
事業目的	少子高齢化、新学習指導要領、新しい教育内容など、時代の変化を踏まえながら、多様な人とのつながりの中で、門真の子どもたちが育っていけるよう、これからの時代に適したより良い教育環境、学校を整備するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和7年度	②見直し・検討	【第四中学校区】 ・義務教育学校整備工事を実施 【第五中学校区】 ・新統合学校整備の基本設計業務に着手し、基本設計完了後、実施設計業を実施	【第五中学校区】 ・新統合学校整備工事中の学校運営を行うための仮設校舎等整備を実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討											
	令和8年度														
	令和9年度														
活動指標	指標名	地域や学校への説明会、学校適正配置審議会の実施			成果指標	指標名	新たな学校づくりの推進								
	令和7年度目標値	10回			令和7年度目標値	学校適正配置実施方針の共有・理解の促進									
事業費 (令和7年度補正後予算)	款	民生費／土木費／教育費													
	項	児童福祉費／災害救助費／教育総務費													
	目	児童福祉総務費／災害救助費／事務局費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	151,073	956,770	0	0	8,294,000	459,166									

<基本施策>

分野名	福祉		基本施策名	高齢者への支援
施策コード	00402	SDGs		
めざすべき方向性	高齢者が元気に地域で暮らしていけるまちをつくります 高齢者が住み慣れた地域で生活ができるよう、地域で高齢者を支える体制を構築するとともに、高齢者自らが元気に地域で暮らしていける環境づくりを行います。			
	指標		現状値	目標値
1	認知症サポーター養成者数（累計）		8,186人 (2023年度)	9,000人
2	前期高齢者の要支援・要介護認定率の割合		7.1% (2023年度)	4.5%

<事業体系>

高齢者への支援			
事業番号	事業名		
001	老人福祉センター等運営管理事業		
002	高齢者虐待防止事業		
004	高齢者福祉電話貸与・補助事業		
005	緊急通報装置貸与事業		
006	シルバーハウジング生活援助員派遣事業		
007	街かどデイハウス運営事業		
009	高齢者の見守りネットワーク事業		
010	介護保険サービス実施事業		
011	老人クラブ連合会補助事業		
012	高齢者の健康づくり推進事業		
014	長寿祝金贈与事業		
016	老人保護措置事業		
020	有料老人ホーム等感染拡大防止対策支援事業		
024	門真市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定事業		
025	包括的支援事業		
026	介護保険管理事業		
027	介護認定審査会事業		
028	認知症高齢者見守りQRコード交付事業		
029	認定調査等事務		
035	介護認定調査事務委託事業		
036	介護予防・生活支援サービス事業		



<事業体系>

高齢者への支援				
事業番号	事業名			
037	介護予防ケアマネジメント事業			—
038	一般介護予防事業			—
039	任意事業			—
040	在宅医療・介護連携推進事業			—
041	生活支援体制整備事業			—
042	認知症総合支援事業			—
044	地域ケア会議推進事業			—
050	ICTを活用した介護給付費適正化事業			—
052	高齢者おでかけ応援事業			追加

<事業別詳細>

事業名	高齢者おでかけ応援事業			担当課	高齢福祉課	事業コード	0	0	4	0	2	-	0	5	2
	事業開始年度		令和7年度												
事業概要	エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受ける生活者や事業者を支援するため、門真市に住民登録のある65歳以上の者にギフトカードを送付することで、家計負担の軽減を通じた生活者支援と、市内の消費喚起による事業者支援を行い、地域経済の活性化を図る。														
事業目的	物価高騰の影響を受けた65歳以上の高齢者に対しギフトカードを送付し生活への直接支援を図るとともに、高齢者が賞物等に出かけるきっかけとすることで、高齢者の健康増進を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和7年度	①事業実施	・対象の高齢者にギフトカードを送送する。												
	令和8年度	③廃止・完了	・対象の高齢者にギフトカードを送送する。												
	令和9年度														
活動指標	指標名	対象者にギフトカードを送送			成果指標	指標名	—								
	令和7年度目標値	完了				令和7年度目標値	—								
事業費 (令和7年度補正後予算)	款	民生費				事業に係る補正後予算額	234,529 千円								
	項	社会福祉費													
	目	高齢者交流施設費													
	財源内訳(千円)	一般財源		特定財源											
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他								
	234,529		0	0	0	0	0								

<基本施策>

分野名	まちづくり		基本施策名	まちの顔づくり
施策コード	00501	SDGs	 	
めざすべき方向性	安全・安心で災害に強く、賑わいと交流のある人々が集うまちをつくります 密集市街地対策を推進するとともに駅周辺等への都市機能集約を図り、安全・安心で賑わいと交流のある、まちの顔づくりに取り組みます。			
指標		現状値	目標値	
1	地震時等に著しく危険な密集市街地の面積	63ha (2023年度)	24ha	
2	市街化区域の割合	97.5% (2023年度)	100.0%	
3	主要駅の周辺がまちの顔としてにぎわいのある魅力的な環境だと感じる人の割合	35.3% (2024年度)	70.0%	

<事業体系>

まちの顔づくり				
事業番号	事業名			
003	地震時等に著しく危険な密集市街地老朽木造建築物等除却補助事業			—
004	地震時等に著しく危険な密集市街地整備事業			—
005	延焼遮断帯整備促進事業			—
007	北島地域土地区画整理事業			—
008	門真市駅前地区市街地再開発事業（門真プラザ再整備事業）			—
009	住宅市街地総合整備事業に関する事務			—
011	密集市街地整備事業			—
013	エリアマネジメント推進事業			—
014	エリアリノベーション推進事業			変更
015	古川橋駅周辺ウォークブル推進事業			—
016	庁舎エリア整備に関する事務			—
017	庁舎エリア整備事業			—

<事業別詳細>

事業名	エリアリノベーション推進事業		担当課	地域整備課	事業コード	0	0	5	0	1	-	0	1	4
					事業開始年度	令和2年度								
事業概要	門真市駅周辺未来ビジョンの実現に向けて、引き続きエリア価値向上を目指して公民連携で取組みを進める。また、門真プラザと駅前広場等の再整備と連携して、ウォークアビリティを目指していく。ウォークアブル基本構想の策定に向けた情報整理を行い、7年度の策定を目指す。													
事業目的	公共交通の結節点であり、門真プラザ再整備や松生町の商業施設、大阪モルレル南伸など、今後大きな変化が期待される門真市駅周辺エリアにおいて、地元商店や企業などと連携し、公共空間や既存公共施設を有効活用し、賑わいの創出やエリア価値の向上をめざす。													
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容											
	令和7年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> ・まちなかウォークアブル基本構想の策定 ・地域未来交付金（地域未来推進型）の申請 ・予算の繰越し ・今後に向けて事業の方向性を検討 											
	令和8年度													
	令和9年度													
活動指標	指標名	エリアプラットフォーム会議開催回数			成果指標	指標名	ウォークアブル基本構想の策定							
	令和7年度目標値	2回			令和7年度目標値	ウォークアブル基本構想の策定								
事業費 (令和7年度補正後予算)	款	土木費			事業に係る補正後予算額	12,963 千円								
	項	都市計画費												
	目	都市計画総務費												
	財源内訳(千円)	一般財源		特定財源										
	92	6,435	0	0	0	0	0	6,436						

<基本施策>

分野名	まちづくり		基本施策名	快適な道路環境の形成
施策コード	00505	SDGs	 	
めざすべき方向性	安全・安心で快適な道路環境のまちをつくります 国道や府道、市道を中心とした道路ネットワークの形成に取り組むとともに、引き続き、安全で快適な道路空間の確保に取り組めます。			
	指標	現状値	目標値	
1	都市計画道路整備延長	25.25km (2023年度)	26.04km	
2	年間歩道改良箇所数	3箇所 (2023年度)	5箇所	
3	年間交通事故発生件数	370件 (2023年)	300件	

<事業体系>

快適な道路環境の形成				
事業番号	事業名			
001	交通安全対策事業			—
002	交通安全施設整備事業			—
003	道路維持管理事業			変更
004	道路整備事業			—
005	道路管理調査等事業			—
006	街路事業			—
007	照明灯LED化事業			—
008	狭あい道路拡幅整備事業			—

<事業別詳細>

事業名	道路維持管理事業			担当課	道路公園課	事業コード	0	0	5	0	5	-	0	0	3
						事業開始年度	昭和27年度								
事業概要	市民が安全で安心して快適に通行できるような道路空間を提供するため、老朽化した道路の舗装の打ち換え等の改修を行い道路及び付属施設等の適切な維持管理を実施する。														
事業目的	安全で信頼性のある快適な道路を維持するため、舗装の状況や交通量を鑑み、計画的に生活道路の改修を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和7年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急を要する道路の修繕や計画的な舗装の打ち換え等を実施し適正な道路管理の実施 ・応急復旧用資機材の購入 ・事業手法についての見直し・検討 ・今後に向けて事業の方向性を検討 												
	令和8年度														
	令和9年度														
活動指標	指標名	直営作業や委託業務による道路施設の維持補修工事箇所（単年度延べ計上）			成果指標	指標名	苦情件数								
	令和7年度目標値	200箇所(うち苦情150件)				令和7年度目標値	150件								
事業費 (令和7年度補正後予算)	款	土木費／土木費／土木費				事業に係る補正後予算額	165,462 千円								
	項	道路橋りょう費／道路橋りょう費／道路橋りょう費													
	目	道路橋りょう総務費／道路維持費／橋りょう維持費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	15,920	22,992	0	0	86,300	40,250									

<基本施策>

分野名	地域振興		基本施策名	市民公益活動と協働・共創の促進
施策コード	00802	SDGs	11 住み続けられる まちづくりを	
めざすべき 方向性	市民の公益活動が盛んなまちをつくります 市民公益活動を通して、市民や各種団体、大学、企業等と連携を図りつつ、地域の課題解決や活性化、魅力あふれる自立したまちをめざします。			
指標		現状値	目標値	
1	大学・企業との包括連携事業実績数	48回 (2023年度)	60回	
2	NPO法人やボランティア活動に参加している人の割合	16.5% (2024年度)	60.0%	


<事業体系>

市民公益活動と協働・共創の促進			
事業番号	事業名		
002	市民公益活動支援センター運営事業		—
006	条例指定寄附金事業		—
007	門真市公民連携デスク運営事業		変更
008	大阪・関西万博推進事業		—

<事業別詳細>

事業名	門真市公民連携デスク運営事業			担当課	企画課	事業コード	0	0	8	0	2	-	0	0	7	
	事業開始年度					令和4年度										
事業概要	共創推進のためのワンストップ窓口である「門真市公民連携デスク」において、民間事業者からの相談や提案を受け、連携可能な市事業や取組を確認し、事業所管課との調整を行う。また、事業所管課から抽出した公民連携によって解決したい課題を取りまとめ、民間事業者に対し、課題解決に向けた提案を募集するなど、民間事業者とのマッチングをしていく。さらに、共創に係る庁内職員向けに研修を実施し、市職員に対して共創に関する理解を深めていく。															
事業目的	少子高齢化の進展や地域経済の縮小、社会インフラの老朽化などが進み、これらの課題に対し、複雑・多様化する市民ニーズに的確かつ持続的に応えていくために、民間事業者の力を活用し、新たなまちの魅力や価値を共に創りあげることが目的とする。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和7年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 民間事業者との意見及び情報の交換 民間事業者からの提案及び相談の受付並びに事業を所管する課との調整 大阪府公民戦略連携デスクとの連携 共創に係る研修等の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 民間事業者からの提案募集の実施 地域未来交付金（地域未来推進型）の申請 予算の繰越し 今後に向けて事業の方向性を検討 												
	令和8年度															
	令和9年度															
活動指標	指標名	民間事業者の事業提案の採択数			成果指標	指標名	—									
	令和7年度目標値	3事業				令和7年度目標値	—									
事業費 (令和7年度補正後予算)	款	総務費			事業に係る補正後予算額	1,519千円										
	項	総務管理費														
	目	一般管理費														
財源内訳 (千円)	財源内訳	一般財源	特定財源													
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
			769	750	0	0	0	0								

<基本施策>

分野名	産業振興		基本施策名	地域産業の強化と発展
施策コード	00901	SDGs	  	
めざすべき方向性	産業が活性化しているまちをつくります 社会・経済情勢の変化に対応しながら産業が活性化し、生産性・収益力の高い企業が集積するまちをめざします。			
	指標	現状値	目標値	
1	市内に事業所を有する全産業における付加価値額	3,299億円 (2021年度)	3,391億円×(2020年－2030年国内実質GDP伸び率)を上回ること。	
2	活発な工業活動ができるような環境になっていると感じる市民の割合	82.1% (2024年度)	90.0%	

<事業体系>

地域産業の強化と発展				
事業番号	事業名			
002	守口門真商工会議所事業補助事業			—
003	商業振興補助事業			—
004	カドマイスターを探せ！事業			—
005	中小企業サポートセンター運営事業			—
006	ものづくりネットワーク事業			—
007	農業振興事業			—
009	工業振興対策事業			変更
010	創業支援事業			—
023	「職住近接のまち」実現のための企業魅力アップ事業			変更
025	カドマイスター企業展示会合同出展事業			変更
026	産業誘導区域立地奨励補助事業			—
030	かどまを満喫・カドマツリズム de 商業振興事業			—
032	かどまの美味しいもん発信 from 大阪・関西万博			—
033	プレミアム付デジタル商品券発行事業			追加

<事業別詳細>

事業名	工業振興対策事業			担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	1	-	0	0	9
	事業開始年度						—								
事業概要	国・大阪府等の機関との連携等により、市内の工業振興を図る。														
事業目的	国・大阪府等との連携促進や制度説明会への参加により、市内事業者が工業振興施策をより活用できるよう展開を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和7年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 工業振興に係る職員の旅費や消耗品に係る経費 地域未来交付金（地域未来推進型）の申請 予算の繰越し 今後に向けて事業の方向性を検討 												
	令和8年度														
	令和9年度														
活動指標	指標名	説明会や連携会議等への参加回数			成果指標	指標名	—								
	令和7年度目標値	14回				令和7年度目標値	—								
事業費 (令和7年度補正後予算)	款	商工費			事業に係る補正後予算額	222千円									
	項	商工費													
	目	商工振興費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他								
	222		0	0	0	0	0								


事業名	「職住近接のまち」実現のための企業魅力アップ事業			担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	1	-	0	2	3
	事業開始年度						令和5年度								
事業概要	ものづくり産業をはじめ、人手不足が深刻な課題となっており、外国人、女性、シニア、障がい者等、多様な働き手を確保することは、今後の事業継続のために不可欠である。そこで企業がよりスムーズに人材を確保し、かつ、多様な人材が定着、活躍できるようになることを目的とし、市内企業等における職場等の魅力の創造並びにその発信を支援する。そして、市内への人・モノ・カネの流れをつくり、定住人口の増加につなげる。														
事業目的	多くの中小企業が物価高騰等様々な課題に対応していく必要がある中、本事業の支援領域が、設備投資等に比べ経営資源投入の優先順位が低く位置付けられる傾向があり、その取組を市が支援することで、企業の意識変容を促す。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和7年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 補助事業の実施 地域未来交付金（地域未来推進型）の申請 予算の繰越し 今後に向けて事業の方向性を検討 												
	令和8年度														
	令和9年度														
活動指標	指標名	制度説明件数（メルマガ・説明会等）			成果指標	指標名	制度活用企業等数								
	令和7年度目標値	8件				令和7年度目標値	22社								
事業費 (令和7年度補正後予算)	款	商工費			事業に係る補正後予算額	5,700千円									
	項	商工費													
	目	商工振興費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他								
	2,850		2,850	0	0	0	0								

<事業別詳細>

事業名	カドマイスター企業展示会合同出展事業			担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	1	-	0	2	5
	事業開始年度						令和5年度								
事業概要	「関西最大」のものづくり展示会であり、3日間にわたり開催される「関西機械要素技術展」に出展し、本市がものづくり産業の盛んな街として宣伝する。また、カドマイスター認定企業も共に合同出展を実施することで、卓越した技術を有するものづくり企業が多く存在し、市として認定していることも併せて宣伝する。														
事業目的	卓越した技術などを有するものづくり企業として市が認定しているカドマイスター企業を、市内のものづくり企業の代表とし、企業群として展示会へ出展することで、出展企業の優れた技術や製品等をPRし販路拡大・事業拡大へとつなげる。また、本市がものづくり企業が多く集まる街であることをPRするのみならず、本市と市内の製造業者との協働・協力、市内企業への施策や取組などを紹介することで、本市が製造業との関係が深く、製造業を中心に施策を展開している事を内外に発信する。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和7年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 市内カドマイスター企業と協働で、展示会出展を行い、市内への受注を確保するとともに、市のアピールをして企業誘致の実施 地域未来交付金（地域未来推進型）の申請 予算の繰越し 今後に向けて事業の方向性を検討 												
	令和8年度														
	令和9年度														
活動指標	指標名	カドマイスター企業への周知社数			成果指標	指標名	【展示会】出展企業数								
	令和7年度目標値	69社				令和7年度目標値	12社								
事業費 (令和7年度補正後予算)	款	商工費			事業に係る補正後予算額	18,799千円									
	項	商工費													
	目	商工振興費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	8,504	8,495	0	0	0	1,800									

事業名	プレミアム付デジタル商品券発行事業			担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	1	-	0	3	3
	事業開始年度						令和7年度								
事業概要	エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受ける生活者や事業者を支援するため、申請のあった門真市に住民登録のある12歳以上の者に対し、門真市内で使えるプレミアム付デジタル商品券を発行することで、家計負担の軽減を通じた生活者支援と、市内の消費喚起による事業者支援を行い、地域経済の活性化を図る。														
事業目的	エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の負担軽減に資する支援として、門真市内で使えるプレミアム付デジタル商品券を発行することで、市民の生活支援を行うとともに、地域経済の活性化を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和7年度	①事業実施	・プレミアム付デジタル商品券発行に向けた実施準備												
	令和8年度	③廃止・完了	・プレミアム付デジタル商品券の発行												
	令和9年度														
活動指標	指標名	期間中のプレミアム分相当額			成果指標	指標名	—								
	令和7年度目標値	500,000,000円				令和7年度目標値	—								
事業費 (令和7年度補正後予算)	款	商工費			事業に係る補正後予算額	635,604千円									
	項	商工費													
	目	商工振興費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	635,604	0	0	0	0	0									

<基本施策>

分野名	産業振興		基本施策名	就労支援と雇用促進						
施策コード	00902	SDGs	      							
めざすべき方向性	就労支援と地元雇用を促進し、様々な人が活躍できるまちをつくります 「職住近接」のメリットを最大限に活かし、地元の人が地元で働きやすく、また、子育て中の女性、高齢者等、様々な人が活躍できるまちをめざします。									
指標				現状値	目標値					
1	市内常住の市内従業者の割合			32.0% (2020年度)	33.2%					
2	【女性】市内常住の市内従業者の割合			43.4% (2020年度)	45.0% (北河内7市の平均予測値)					

<事業体系>

就労支援と雇用促進				
事業番号	事業名			
001	シルバー人材センター補助事業			—
002	就労支援事業			—
003	勤労対策事業			—
006	かども女性活躍推進事業			追加
007	門真市ものづくり企業若者人材確保支援事業			追加

<事業別詳細>

事業名	かどま女性活躍推進事業			担当課	産業振興課	事業コード 00902-006						
						事業開始年度 令和7年度						
事業概要	女性を受け入れやすい就労環境を創出及び改善を図るため、市内企業に対して雇用環境のヒアリング及びそれに対する提案等を行う。また、働きたいと考えている女性の就労意欲の喚起と就労機会を創出するため、サークル活動（ママの就活部）や、おしゃべり交流会（マッチング交流会）のイベントを実施するとともに、働いてみたいと思う企業の現場を知ってもらうため、企業見学ツアーを開催する。											
事業目的	子育て期の女性等が働きやすい地域の就労環境を創出及び改善するため、市内企業の女性雇用に向けた課題整理や伴走支援を実施するとともに、人材を求める企業と働きたい女性等との就職につながる出会いの場を設け、市内企業の人材不足の解消と女性等の就労意欲の喚起と就労機会の創出を図るため。											
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容									
	令和7年度	①事業実施	・地域未来交付金（地域未来推進型）の申請 ・予算の繰越し									
	令和8年度	①事業実施	・企業及び参加者募集 ・企業ヒアリング（伴走支援） ・サークル、イベント・交流会の実施 ・企業見学ツアーの開催									
	令和9年度	②見直し・検討	・企業及び参加者募集 ・企業ヒアリング（伴走支援） ・サークル、イベント・交流会の実施 ・企業見学ツアーの開催 ・今後に向けて事業の方向性を検討									
活動指標	指標名	地域未来交付金（地域未来推進型）の申請	成果指標	指標名	—							
	令和7年度目標値	申請		令和7年度目標値	—							
事業費 (令和7年度 補正後予算)	款	商工費	事業に係る 補正後予算額	0千円								
	項	商工費										
	目	商工総務費										
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源									
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他						
	0	0	0	0	0	0						

事業名	門真市ものづくり企業若者人材確保支援事業			担当課	産業振興課	事業コード 00902-007						
						事業開始年度 令和7年度						
事業概要	学生等が市内ものづくり企業の現場を体感し、職場体験等により企業と触れ合い、また、魅力発信コンテンツ等を通じてものづくり企業への理解を深めることで、企業の人材確保を支援する。											
事業目的	学生をはじめ若い世代（第2新卒や非正規労働者など潜在的な若者求職者を含む。以下「学生等」という。）に市内ものづくり企業に対する関心を醸成し、求人票等では分からない、ものづくり企業の事業内容や職場環境についての理解を深めることで、市内ものづくり企業への就職を目指してもらえよう、企業の魅力発信及び人材確保につなげるため。											
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容									
	令和7年度	①事業実施	・地域未来交付金（地域未来推進型）の申請 ・予算の繰越し									
	令和8年度	①事業実施	・ものづくり企業魅力発信コンテンツ等の作成 ・ものづくり企業訪問バスツアーの開催 ・インターンシップの実施 ・ものづくり企業就職フェアの開催									
	令和9年度	②見直し・検討	・ものづくり企業魅力発信コンテンツ等の作成 ・ものづくり企業訪問バスツアーの開催 ・インターンシップの実施 ・ものづくり企業就職フェアの開催 ・今後に向けて事業の方向性を検討									
活動指標	指標名	地域未来交付金（地域未来推進型）の申請	成果指標	指標名	—							
	令和7年度目標値	申請		令和7年度目標値	—							
事業費 (令和7年度 補正後予算)	款	商工費	事業に係る 補正後予算額	0千円								
	項	商工費										
	目	商工振興費										
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源									
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他						
	0	0	0	0	0	0						

<基本施策>

分野名	地域教育振興		基本施策名	暮らしに息づく文化芸術の推進
施策コード	01002	SDGs		
めざすべき方向性	文化芸術を身近に触れることができるうおいのあるまちをつくります 市民一人ひとりの活発な文化芸術活動により、文化芸術を身近に触れることができ、喜びや感動が享受できるまちをめざします。			
指標			現状値	目標値
1	ルミエールホールの稼働率		47.9% (2023年度)	60.0%
2	文化関係のサークル活動や団体に参加している市民の割合		8.4% (2024年度)	60.0%

<事業体系>

暮らしに息づく文化芸術の推進				
事業番号	事業名			
001	文化芸術推進事業			変更
002	市民文化会館運営事業（ルミエールホール）			—
006	文化施設予約システム運用事業			—
012	門真市民文化会館部分改修業務			—

<事業別詳細>

事業名	文化芸術推進事業			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	2	-	0	0	1
						事業開始年度	平成19年度								
事業概要	身近に文化芸術にふれ、発表できる機会づくりを目指す「まちかどアートフェスティバル」等を通じて、地域に根差した文化芸術が創造されるまちづくりを図るため、文化芸術の推進に関する施策の基本的な事項を定めた文化芸術推進基本計画に基づき、文化芸術を総合的に推進する。														
事業目的	市民参加、種々の主体とのコラボによって文化資源を活用した地域再生、門真の都市イメージの向上やシビックプライドにつながる文化行政の充実について計画的な推進を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和7年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> ・門真市文化芸術推進基本計画の中間見直し ・門真市文化芸術推進基本計画の進捗管理を行うとともに、協働のプラットフォームの取り組みに対する支援 ・門真市文化芸術推進基本計画パイロットプロジェクト実行委員会へ交付金を交付 ・中学生音楽会（年1回）、市主催コンサートを開催 ・音楽サロン（1シーズン1講座、年間3回程度の講座）を開催 ・地域未来交付金（地域未来推進型）の申請・予算の繰越し 												
	令和8年度														
	令和9年度														
活動指標	指標名	文化芸術推進審議会開催回数			成果指標	指標名	—								
	令和7年度目標値	1回				令和7年度目標値	—								
事業費 (令和7年度 補正後予算)	款	総務費				事業に係る 補正後予算額	11,186千円								
	項	総務管理費													
	目	文化芸術振興費													
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	7,074	1,600	0	0	0	2,512									

<基本施策>

分野名	危機管理		基本施策名	危機管理と災害時対策
施策コード	01101	SDGs	17 パートナーシップで 目標を達成しよう	
めざすべき 方向性	市民の生命、身体及び財産を守ることができる危機管理体制が整備されたまちをつくります 災害発生のおそれ、または発生時において、適切かつ迅速な災害対応を図ることにより、被害を最小限に抑えることができるまちをめざします。			
	指標		現状値	目標値
1	災害協定締結数		52 (2023年度)	60
2	門真市は犯罪や事故、災害の心配が少ない安全・安心なまちだと思う人の割合		24.7% (2024年度)	60.0%

<事業体系>

危機管理と災害時対策			
事業番号	事業名		
001	防災対策事業		変更
003	公衆無線LAN環境整備事業		—
005	災害時医療・救護体制整備事業		変更

<事業別詳細>

事業名	防災対策事業			担当課	危機管理課	事業コード	0	1	1	0	1	—	0	0	1
						事業開始年度	平成21年度								
事業概要	危機事象発生時に迅速な応急対応を行うよう、各種災害を想定した訓練や、災害時に必要となる物資の管理を行う。国の交付金を活用し、防災・減災の取組改善や避難所の生活環境改善を目的として資機材を整備する。また、これらを地域住民に平時に利活用していただくことで、地域住民が災害に備える意識を醸成し、地域住民の安全・安心の向上を図る。														
事業目的	地震・風水害等の危機事象発生時に早期に復興へと向かえるようにするため、物資の備蓄や備品の整備を行い、指定避難所の生活環境を確保する。市民の自助・共助の防災意識を高め、地域防災力の向上を図るとともに、地域住民との連携を通して、情報収集・伝達、避難所の運営を含めた行動要領の検証を実施し、様々な諸課題の抽出を行い実災害発生時において安全かつ迅速・的確に初動体制が取れるよう、市民と一体となった連携体制の確立を図ることを目的とする。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和7年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 自治会や学校関係者等からの依頼に基づき、洪水ハザードマップ等を利用した防災講話、消防署や消防団によるAED講習等を実施 資機材の購入 地域において避難所備品の利活用 避難所の生活環境改善に資する資機材（マンホールトイレ、テント、簡易ベッド、浄水器、手洗い装置、蓄電池）の購入 												
	令和8年度														
	令和9年度														
活動指標	指標名	指定避難所の災害用トイレの整備・備蓄数	成果指標	指標名	—										
	令和7年度目標値	79基		令和7年度目標値	—										
事業費 (令和7年度補正後予算)	款	土木費/土木費/消防費			事業に係る補正後予算額	128,960 千円									
	項	防災対策費/災害救助費/消防費													
	目	防災対策総務費/災害救助費/水防費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	90,655	32,205	0	0	6,100	0									

事業名	災害時医療・救護体制整備事業			担当課	危機管理課/健康増進課	事業コード	0	1	1	0	1	—	0	0	5
						事業開始年度	令和6年度								
事業概要	大規模な地震等が発生した際に、市及び保健所、医療機関及び関係機関において直ちに被災地の状況を把握し、情報共有することにより、迅速かつ適切な医療救護活動が行えるよう連携体制を整備するとともに、発災時の混乱を少しでも低減できるよう、市民に対し災害時の医療体制について周知に努める。														
事業目的	発災時に負傷者や傷病者が混乱することなく医療にかかることができるようになることを目的とする。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和7年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 門真市災害医療センターにおける医療救護活動等に関する協定の締結 災害時の医療救護活動に関する協定の締結（医師会・歯科医師会・薬剤師会） 発災時の行動訓練 応急復旧用資機材の購入 												
	令和8年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 発災時の行動訓練 今後に向けて事業の方向性を検討 												
	令和9年度														
活動指標	指標名	災害時医療救護訓練の実施	成果指標	指標名	—										
	令和7年度目標値	1回		令和7年度目標値	—										
事業費 (令和7年度補正後予算)	款	衛生費			事業に係る補正後予算額	2,294 千円									
	項	保健衛生費													
	目	診療所費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	284	2,010	0	0	0	0									

<基本施策>

分野名	行政管理		基本施策名	効率的・効果的な行政運営
施策コード	01201	SDGs	 	
めざすべき方向性	デジタルトランスフォーメーション（DX）で持続可能な市政運営ができるまちをつくります オンライン申請の拡大などデジタル技術を積極的に活用し、職員は政策立案など職員でなければならない業務に特化することで、付加価値を高め、一層信頼される開かれた市政運営をめざします。			
	指標		現状値	目標値
1	迅速で明るく、わかりやすい窓口サービスがなされていること		70.9% (2024年度)	90.0%
2	市役所職員の対応・行動が「良い」と感じている人の割合		67.4% (2024年度)	80.0%

<事業体系>

効率的・効果的な行政運営			
事業番号	事業名		
001	I C T 推進事業		
002	広域連携推進事業		
003	行政ロイヤル配置事業		
004	職員研修事業		
005	受付案内サービス事業		
006	収納管理事業		
007	証明書コンビニ交付サービス事業		
008	窓口フロアマネージャー配置事業		
010	南部市民サービスコーナー運営事業		
012	保育料収納事業		
013	図書館相互利用事業		
014	住基ネット公的個人認証サービス事業		
015	個人番号カード関連事務		
017	市税電子申告事業		
021	スマートシティ推進事業		
026	地方創生応援税制推進事業		
027	I C T 環境整備事業		
031	テレワーク推進事業		
032	S M S による納付勧奨事業		
033	税関係証明書交付手数料キャッシュレス決済事業		
034	財務会計システム電子決裁導入事業		
037	証明書コンビニ交付サービス事業（税証明書）		

<事業体系>

効率的・効果的な行政運営

事業番号	事業名	
044	証明書オンライン請求サービス事業（税証明書）	—
046	公式LINEアカウント情報配信サービス事業	—
048	スマート窓口推進事業	—
050	持込ごみ処理手数料キャッシュレス決済事業	—
051	預貯金照会電子化事業	—
053	個人番号カード臨時窓口設置事業	—
054	建築行政共用データシステム導入事業	—
056	永年保存文書電子化事業	—
057	E B P M推進事業	変更
061	職員確保・定着推進事業	変更

<事業別詳細>

事業名	E B P M推進事業		担当課	企画課	事業コード	0	1	2	0	1	—	0	5	7
					事業開始年度		令和7年度							
事業概要	将来の門真の姿を見据えると、20代から30代人口の転出抑制に資する施策が必要であり、本市の課題や特徴を分析すると、取り分け「子育て環境」をキーワードとした施策の検討が重要と考えられるため、人口動態等のオープンデータの分析に加えて、より広範なデータ（土地家屋調査等）を用いて専門知識を有する業者との共創により、「子育て環境」に係る分析を深め、バランスのとれた人口構成を実現するための施策を立案する。													
事業目的	少子高齢化・人口減少といった、まちづくりを取り巻く環境の変化に対応しながら、客観的なデータ等を活用したEBPMの推進により持続的・効果的な行政運営と市民サービスの向上を目的とする。													
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容											
	令和7年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> オープンデータ、子育てに関するデータの分析 客観的データに基づいた少子化対策施策の立案 E B P Mの推進 地域未来交付金（地域未来推進型）の申請 予算の繰越し 											
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> オープンデータ、子育てに関するデータの分析 客観的データに基づいた少子化対策施策の立案 E B P Mの推進 											
	令和9年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> オープンデータ、子育てに関するデータの分析 客観的データに基づいた少子化対策施策の立案 E B P Mの推進 今後に向けて事業の方向性を検討 											
活動指標	指標名	共創で取り組むパートナー企業との協議回数			成果指標	指標名	庁内職員研修の実施回数							
	令和7年度目標値	12回				令和7年度目標値	1回							
事業費 (令和7年度補正後予算)	款	総務費			事業に係る補正後予算額	9,339千円								
	項	総務管理費												
	目	一般管理費												
財源内訳(千円)	一般財源		特定財源											
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他							
	4,670		4,669	0	0	0	0							

事業名	職員確保・定着推進事業		担当課	人事課	事業コード	0	1	2	0	1	—	0	6	1
					事業開始年度		令和7年度							
事業概要	職員確保・定着を更に推進するため、採用面接にAI面接を導入し、市が求める人材像にあった職員の採用を行い、エンゲージメント調査及びフィードバックにより職員のエンゲージメントを高め、離職を防止する取組を推進する。													
事業目的	人口の転出抑制・転入促進を図るため「若者・女性にも選ばれる地方」に向けた様々な取り組みを行う中、市内の1事業所として、市役所が率先して働き方・職場改革に取り組み、市内企業とも連携しながら、地域全体でその取り組みを実施する意識を醸成することで、若者や女性が市内で働きがいのある仕事に従事することができる環境を整備する。													
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容											
	令和7年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> AI面接業務委託契約の締結及びシステムの構築 地域未来交付金（地域未来推進型）の申請 予算の繰越し 											
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 採用面接にAI面接を導入及び実施 エンゲージメント調査業務委託契約を締結及び調査を実施 											
	令和9年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 採用面接にAI面接を実施 エンゲージメント調査を実施 今後に向けての事業の方向性を検討 											
活動指標	指標名	AI面接業務委託契約の締結及びシステムの構築			成果指標	指標名	—							
	令和7年度目標値	契約締結及びシステムの構築				令和7年度目標値	—							
事業費 (令和7年度補正後予算)	款	総務費			事業に係る補正後予算額	1,980千円								
	項	総務管理費												
	目	一般管理費												
財源内訳(千円)	一般財源		特定財源											
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他							
	990		990	0	0	0	0							

<基本施策>

分野名	行政管理		基本施策名	シティプロモーションによる定住促進
施策コード	01203	SDGs	17 <small>パートナーシップで 目標を達成しよう</small>	
めざすべき 方向性	地域の魅力や暮らしやすさを広く共有し、選ばれるまちをつくります 本市の魅力やいいところを市役所と市民が共有し、連携して発信することにより、本市のイメージ向上を図り、このまちに住みたい、住み続けたいと思う人が増えるまちをめざします。			
指標		現状値	目標値	
1	20～30代の転出超過数	73人 (2023年)	△120人	
2	市民の地域推奨意欲	5.6% (2024年度)	50.0%	

<事業体系>

シティプロモーションによる定住促進			
事業番号	事業名		変更点
001	ふるさと納税推進事業		—
002	シティプロモーション推進事業		変更
011	シティプロモーション推進事業（SNS運用パートナー）		—
013	門真市ふるさと大使推進事業		変更
014	若者・女性が活躍できる地域の働き方等推進事業		変更
015	若者つながり創出事業		追加

<事業別詳細>

事業名	シティブロモーション推進事業			担当課	魅力発信課	事業コード						
						事業開始年度						
事業概要	戦略的に本市の魅力を発信し、本市のイメージ及び定住意欲の向上、関係人口の増加につながる取組を推進する。											
事業目的	市内外の人が本市の魅力を知り、定住意欲の向上、関係人口の増加を図り、本市を好きな人を増やしていくため。											
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容									
	令和7年度	②見直し・検討	・SNSやメディアを活用した本市の魅力発信 ・イメージキャラクターを活用したプロモーション ・企業と連携したプロモーションの実施 ・地域未来交付金（地域未来推進型）の申請 ・予算の繰越し ・今後に向けて事業の方向性を検討									
	令和8年度											
	令和9年度											
活動指標	指標名	メディアリリースの件数			成果指標	指標名	—					
	令和7年度目標値	50件			令和7年度目標値	—						
事業費 (令和7年度 補正後予算)	款	総務費			事業に係る 補正後予算額	16,228 千円						
	項	総務管理費										
	目	一般管理費										
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源									
	15,961	国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他						
		0	0	0	0	267						

事業名	門真市ふるさと大使推進事業			担当課	企画課	事業コード						
						事業開始年度						
事業概要	本市の出身者又は市にゆかりのある者で、本事業の趣旨に沿って活躍が期待できるものを門真ふるさと大使として委嘱し、市の魅力を広く市内外に発信し、市の知名度及びイメージの向上並びに文化、産業、教育等の振興を図るため、市が主催する各種事業や行事への協力等を実施する。											
事業目的	本市の魅力を広く市内外に発信し、市の知名度及びイメージの向上並びに文化、産業、教育等の振興を図ることを目的とする。											
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容									
	令和7年度	②見直し・検討	・門真ふるさと大使と連携した事業の実施 ・地域未来交付金（地域未来推進型）の申請 ・予算の繰越し ・今後に向けて事業の方向性を検討									
	令和8年度											
	令和9年度											
活動指標	指標名	門真ふるさと大使による取組実施数			成果指標	指標名	門真ふるさと大使活動動画視聴回数（延べ）					
	令和7年度目標値	4回			令和7年度目標値	50,000回						
事業費 (令和7年度 補正後予算)	款	総務費			事業に係る 補正後予算額	16,068 千円						
	項	総務管理費										
	目	一般管理費										
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源									
	8,035	国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他						
		8,033	0	0	0	0						

<事業別詳細>

事業名	若者・女性が活躍できる地域の働き方等推進事業			担当課	企画課	事業コード									
						事業開始年度									
				令和7年度											
事業概要	本市では、若年女性の転出超過や出生数減少が続いており、令和6年には消滅可能性自治体に該当するとの発表もなされた。こうした課題背景を踏まえ、同年度に内閣官房全世代型社会保障構築本部事務局が募集した「地域の働き方・職場改革等に取り組む自治体」へ応募し、参加が決定したことから、具体的な施策の検討を開始するため、庁内プロジェクトチームを設置し、企業等との連携体制を構築し、事業の計画策定を行う。 また、当事者である女性を対象としたワークショップ等の開催によりニーズを把握したうえで、経営者向け研修等により、企業の意識改革を促進するとともに、若者や女性が地域で活躍できる場を増やすため、企業や高校等と連携し、インターンシップや工業見学（オープンファクトリー）等、企業とのマッチング機会を創出する。														
事業目的	本市に暮らす若者や子育て世代が、ライフステージに応じた柔軟な働き方を選びながら、地元で安心して働き・暮らし続けられる地域社会を実現することを目的とする。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和7年度	①事業実施	・庁内プロジェクトチームを設置し、具体的な施策の検討を開始 ・企業等との連携体制を構築し、事業の計画を策定 ・共創補助金を活用した実証事業の実施 ・地域未来交付金（地域未来推進型）の申請 ・予算の繰越し												
	令和8年度	①事業実施	・庁内プロジェクトチーム及び企業等との連携により策定した計画に基づき事業実施 ・共創補助金を活用した実証事業による効果検証を踏まえた事業手法の検討												
	令和9年度	②見直し・検討	・庁内プロジェクトチーム及び企業等との連携により策定した計画に基づき事業実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	ワークショップ等の実施回数			成果指標	指標名	20代から30代の女性人口増加数								
	令和7年度目標値	3回				令和7年度目標値	100人								
事業費 (令和7年度補正後予算)	款	総務費			事業に係る補正後予算額	1,000千円									
	項	総務管理費													
	目	一般管理費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	500	500	0	0	0	0									

事業名	若者つながり創出事業			担当課	企画課	事業コード									
						事業開始年度									
				令和7年度											
事業概要	市内在住の若者及び市外からの流入候補層に対し、出会いの創出、交流の活性化を実施するとともに、結婚やキャリア形成等に関するライフデザインの意識醸成を図る。具体的には、若者のニーズ把握や、参加しやすい交流機会を創出するとともに、参加者のコミュニティ形成や、テーマ型イベント及び婚活イベントを実施する。														
事業目的	本市が将来にわたり必要な住民サービスを維持していくため、若年層（20～30代）の転出抑制および定着促進を目的として、若者が本市での暮らし・働き方・将来像を主体的に描ける環境を整えるとともに、地域関係人口の増加につなげるため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和7年度	①事業実施	・地域未来交付金（地域未来推進型）の申請 ・予算の繰越し												
	令和8年度	①事業実施	・若者のニーズ把握や、参加ハードルの低い交流機会の創出												
	令和9年度	②見直し・検討	・参加者のコミュニティ形成や、テーマ型イベントの拡充、婚活イベントの本格実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	地域未来交付金（地域未来推進型）の申請			成果指標	指標名	—								
	令和7年度目標値	申請				令和7年度目標値	—								
事業費 (令和7年度補正後予算)	款	総務費			事業に係る補正後予算額	0千円									
	項	総務管理費													
	目	一般管理費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	0	0	0	0	0	0									

**門真市第6次総合計画
令和7年度実施計画
(令和8年3月改定)**

発行／門真市企画財政部 令和8年3月

〒571-8585 門真市中町1番1号

電話 06-6902-1231、072-885-1231

編集／門真市企画財政部企画課